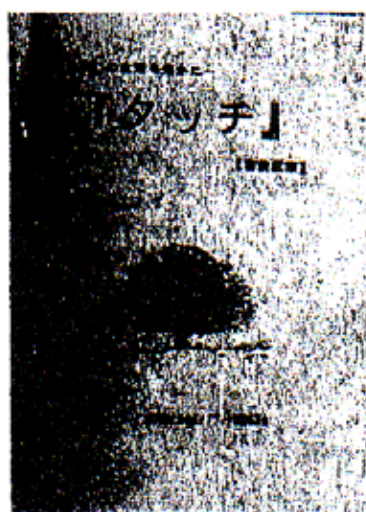


第3種郵便物認可

訪問入浴の民間業者は 福祉用具販売は 施設のボランティア交流は 家族の宿泊は

サービス情報 これで探して



「老いの生活を豊かに」
タッチ

川崎市宮前区のボランティアグループ「介護サービス利用のためのガイドブック編集委員会」が行政の相談窓口や民間の在宅介護サービス、施設サービスの情報を集めた雑誌「老いの生活を豊かに」タッチ（A4判、百六十二頁）を作った。

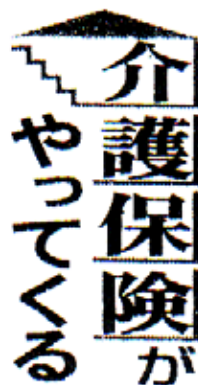
横浜市や川崎市、東京都世田谷区など東急田園都市線沿線を中心に、介護サービスを利用する人が病院や施設を選ぶときに活用してもらおう狙い。掲載したすべての施設やサービスを編集スタッフ自らが見学した力作だ。

パソコンを使う余裕がないことも感じていた。鈴木さんは「介護保険が始まれば、利用者がサービスを選ぶことになる。どこにどんなサービスがあるの

宮前区のヘルパーらが雑誌発行

編集委員会は介護ボランティアやヘルパーら八人。イアグループ「すずの会」

の代表、鈴木恵子さんが発行者になった。鈴木さんは十年以上前からヘルパーの活動を続けている。鈴木さんは「介護保険が始まるころ、どこにもヘルパーがいない人が多かった。インターネットで利用情報を提供し、ヘルパーを増やして欲しい」と話



実情確認 スタッフの目で

また、スタッフ自ら見学した情報を生かして、施設の雰囲気やサービスの評判といった「本当のおすす

度」についても、相談があれば応じるという。介護保険制度が来年四月から始まれば、改訂版も出す予定だ。

問い合わせは鈴木さんへ。電話044-755-7367へ。